



TITLE:

講義ノート 強相関伝道系の物理

AUTHOR(S):

CITATION:

講義ノート 強相関伝道系の物理. 物性研究 1996, 65(4): 443-443

ISSUE DATE:

1996-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/95651>

RIGHT:

講義ノート

強相関伝導系の物理

若手夏の学校

(1995年10月16日受理)

科研費重点領域研究「強相関伝導系の物理」の若手夏の学校が8月20日から、24日まで志賀高原で開かれました。運悪く、「物性若手夏の学校」と開催日が重なり、参加できない人もありました。

強相関電子系の物理は重い電子系に限らず、金属・絶縁体転移に近い金属やメゾスコピック系、分子性導体等、広い物性物理の分野で共通の課題として、普遍的な意義と内容をもって発展しています。

以上の理由から、物性研究編集委員会では、その講義ノートを掲載し、皆様の参考にしていただきたいと思います。夏の学校の大貫校長を始め、講義ノートを寄せていただいた若い講師の方々に感謝致します。

物性研究編集委員会

日程 平成7年8月20～24日

会場 志賀一の瀬荘 Tel 0269-34-2246

講師とテーマ

大貫惇睦 (阪大理)	はじめに
木村真一 (分子研)	光電子分光と光物性
木村憲彰 (阪大理)	ドハース・ファンアルフェン効果とフェルミ面
山上浩志 (東北大理)	f電子の波動関数とバンド構造
青木勇二 (都立大理)	結晶場と帯磁率および磁化
大山研二 (東北大金研)	磁気構造, 結晶場と中性子散乱実験
芳賀芳範 (原研先端研)	少数キャリア系の伝導と磁性
摂待力生 (阪大理)	4重極モーメントと超音波
清水幸弘 (東北大工)	近藤効果及びそれに関連したいくつかの問題 —数値的繰り込み群の方法を中心として—
中村裕之 (京大工)	重い電子系のNMR
紺谷 浩 (物性研)	重い電子系のフェルミ液体論
古賀幹人 (東工大理)	(5f) ⁿ 配置の不純物による近藤効果
杉山 卓 (京大理)	非ユニタリモデルによるUPt ₃ の超伝導の現象論
西郡至誠 (島根大理)	近藤半導体におけるコヒーレンスギャップの形成
柴田尚和 (東理大理)	近藤格子
田仲由喜夫 (新潟大理)	異方的超伝導体
小林達生 (阪大基)	多重極限下の比熱測定
藤本 聡 (京大理)	強相関系の諸問題における、ボゾン化法、共 系場理論、そして厳密解の方法
上田和夫 (物性研)	まとめ